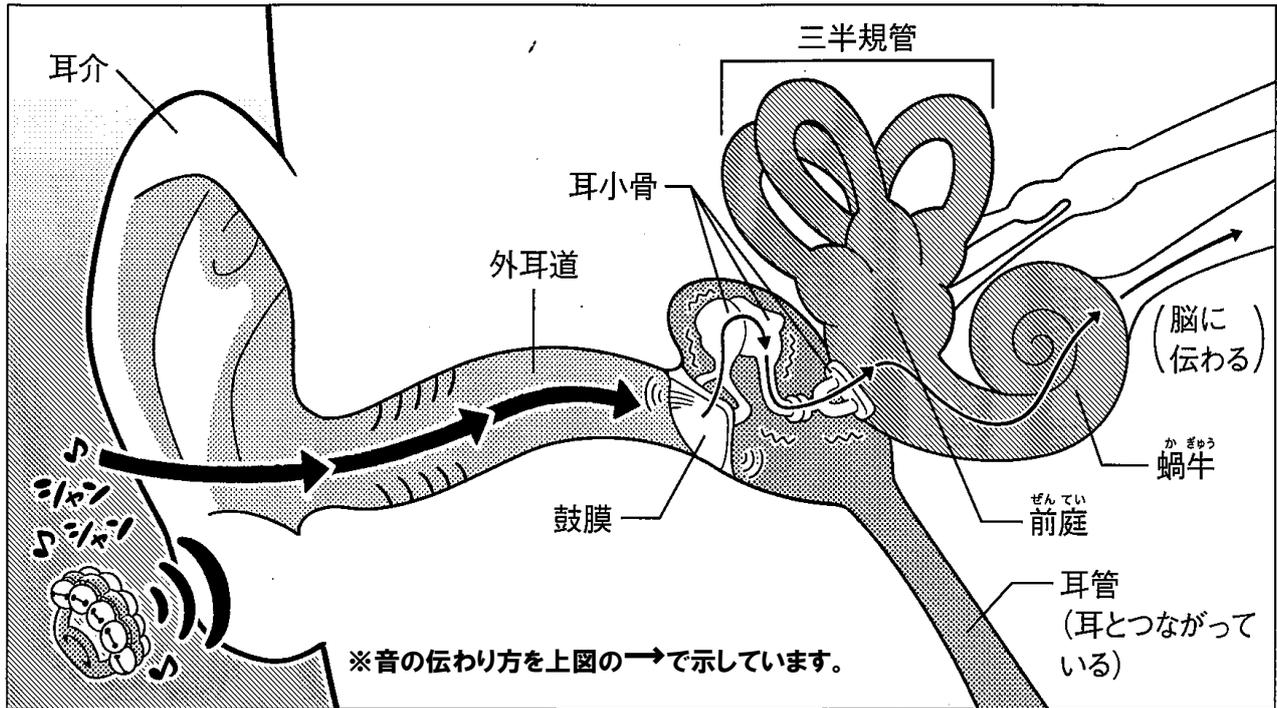




## 音を聞き、体のバランスを保つ耳を大切にしましょう

- 3月3日は耳の日です。耳には、2つの大きな役割があります。それは、音を聞くことと、体のバランスを保つことです。ここでは、耳の仕組みや働きについて見ていきます。



### 音を聞く役割を持つ耳

人の耳は、空気の振動を音として聞き取っています。「耳介」で集められ「外耳道」を通ってきた音は、「鼓膜」を振動させます。

この振動は、中耳内の鼓膜に接している耳小骨と呼ばれる3つの骨（つち骨、きぬた骨、あぶみ骨）へ伝わります。さらに振動は、内耳の「蝸牛」へ伝えられ、内耳神経によって、情報が脳に届き、音を感じます。



### 体のバランスをとる耳

耳には、体のバランス(平衡感覚)をとる働きがあります。体の動きの変化を感じるのは前庭と三半規管です。

私たちは、重力の中で生活しているため重力の方向と、体の上下をそろえるように、姿勢を調整しています。跳んだり回転したりした時には、体のバランスがくずれたと感じます。すると、体の安定を保とうとして、バランスをとるための働きが、耳の奥で行われます。

## もしかしたら耳の病気かも **気を付けたい6つのポイント**

### ■呼びかけても気付かない

後ろから呼びかけた時に、ほかの子どもたちには聞こえているのに気付いていない場合や、正面から小さな声で話した時に口元を真剣に見つめている様子が見られる場合は、病気の可能性があります。

**疑われる病気**→**滲出性中耳炎、難聴**

### ■耳がくさい（臭う）

急に耳が臭うようになった場合は、耳だれや耳の炎症があるかもしれません。また、耳の周囲を洗っていないために臭うこともあります。

**疑われる病気**

→**中耳炎、外耳炎、外耳道異物**

### ■声大きい

人は、自分が聞いて心地よい大きさの声で話します。子どもが大きい声で話す時はそれが自分にとって一番聞きやすいことから、聞こえが悪いことが心配されます。

**疑われる病気**

→**滲出性中耳炎、難聴**

### ■耳をよく触る

耳をかゆがる、詰まった感を訴えるなど、耳に何か気になることがあるために、耳をよく触っている場合があります。このような仕草がないか、注意しましょう。

**疑われる病気**

→**滲出性中耳炎、外耳炎、外耳道異物**

### ■聞き間違いが多い

何度も聞き返す場合や、聞き間違いが多い場合には、聞こえが悪いことが心配されます。

**疑われる病気**

→**滲出性中耳炎、難聴**

### ■耳だれ、湿疹がある

耳だれや湿疹などで、耳の痛みを訴えている場合には注意します。ただし、慢性中耳炎の場合の耳だれには、痛みはありません。

**疑われる病気**

→**中耳炎、外耳炎、外耳道異物**

## 3月3日は耳の日です

日本耳鼻咽喉科学会が制定したものです。

- 耳は、話を聞いたり、音を聞いたりするほかにも、いろいろな役割を体の中で担っています。健康な耳を守るためにも、耳の近くで大きな声を出したり、耳の中にもものを入れたりすることは、やめさせましょう。
- 普段は音や声が、聞こえてくることを、意識していないかもしれませんが、「耳の日」をひとつの機会にして考えてみましょう。
- 3・3の数字を、「みみ」と読み語呂があうことや、電話の発明者であり、ろう教育者であった、グラハム・ベル博士の誕生日にあたることなどから、3月3日にしたといわれています。 

出典：参考文献：少年写真新聞社：ほけんニュース 『子どもがかかる耳・鼻のどの病気百科』工藤典代著 少年写真新聞社刊

監修：東京都墨田区 大西耳鼻咽喉科 院長 大西正樹先生